

赤平市の家計簿 平成26年度決算報告

一般会計の状況

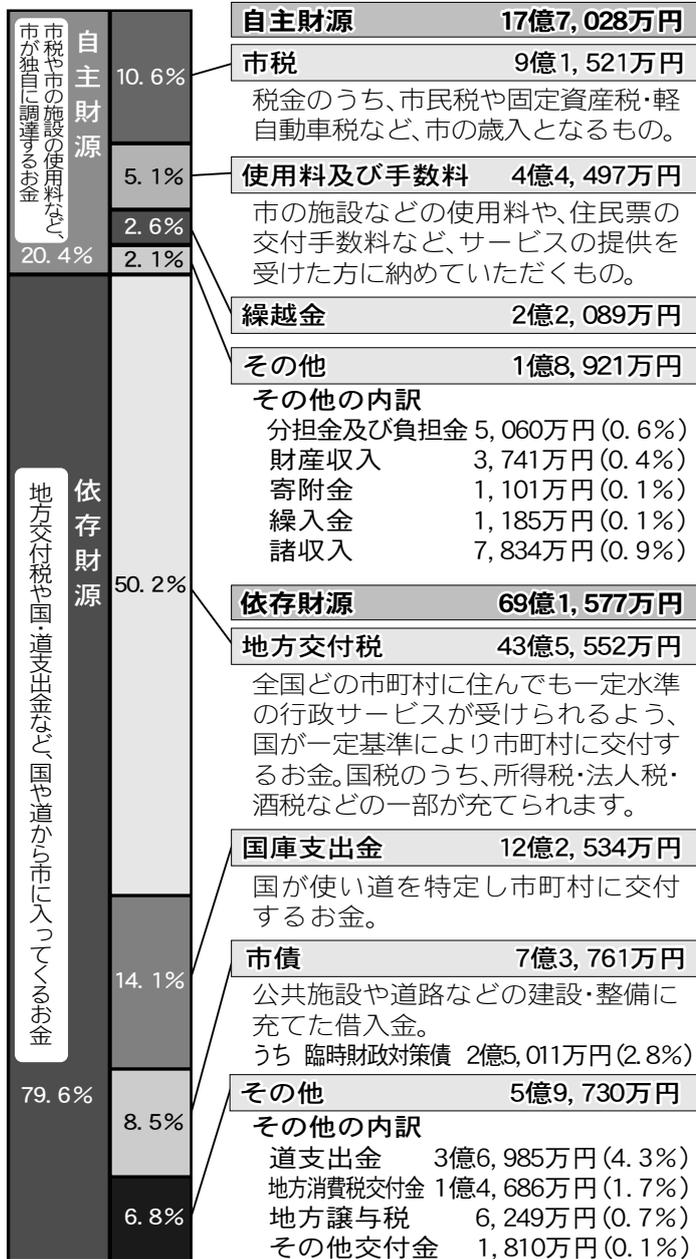
平成26年度各会計の決算について、平成27年9月に開かれた赤平市議会第3回定例会で認定されました。

平成26年度の市の財政運営は「赤平市財政健全化計画(改訂版)」の考え方を踏襲しつつ、「第5次赤平市総合計画」に基づき、産業振興・少子化対策・住環境整備の重点プロジェクトを中心とした地域振興に努めて参りました。

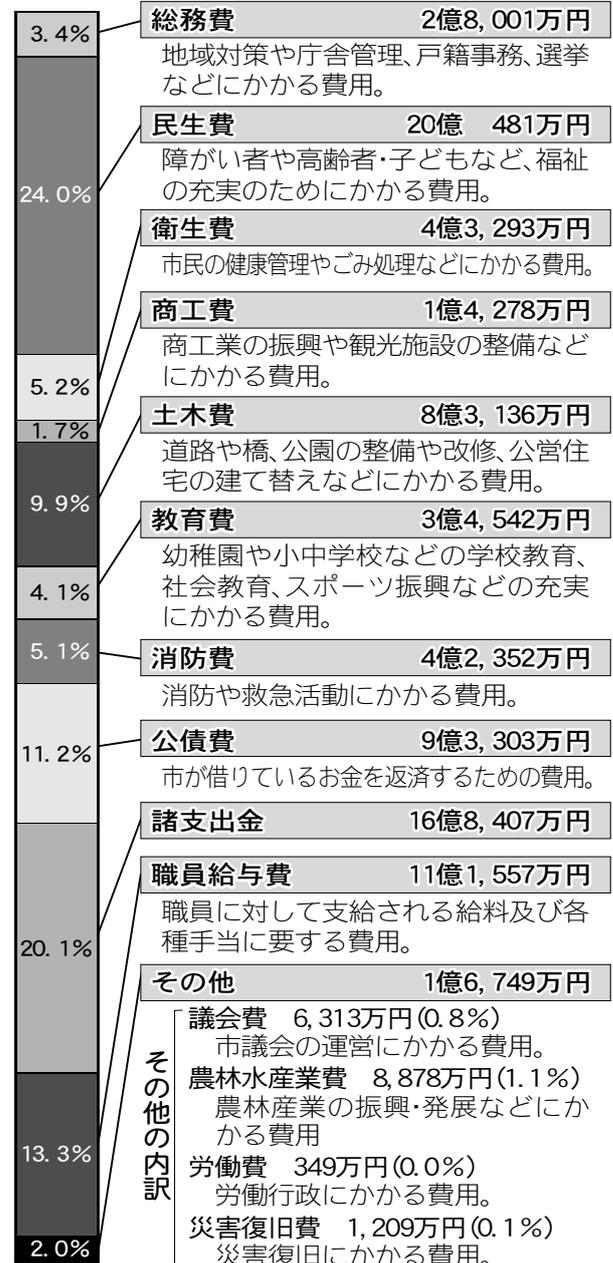
一般会計の歳入決算額は、86億8,605万円で前年度に比べ3億89万円(3.4%)減少しました。主な歳入項目のうち臨時財政対策債(市債の一部)を含む地方交付税は対前年度比1.5%の増となり、歳入の53.0%を占めております。また、消費税率の引上げに伴い地方消費税交付金は対前年度比22.5%の増となりました。

歳出決算額は、83億6,099万円で前年度に比べ4億505万円(4.6%)減少しました。主な歳出項目のうち扶助費が対前年度比1.1%の増、投資的経費は対前年度比33.7%の減、また、平成26年度より滝川地区広域消防事務組合に加入したことで、消防費に係る歳出は全て補助費等となるため、補助費等が対前年度比42.0%の増、一方で人件費は対前年度比14.3%の減、物件費は対前年度比15.0%の減となりました。

歳入総額 86億8,605万円



歳出総額 83億6,099万円



歳入総額 - 歳出総額 = 差引額 3億2,506万円

企業会計の状況

●●●病院事業会計●●●

病院事業会計では、前年度より入院患者が2.2%、外来患者が0.6%の減となり、入院収益が対前年度比において僅かに(0.6%)下回りましたが、外来収益及びその他医業収益は透析患者数の安定的な確保も含め、前年度比で1.9%上回り、医業収益全体では対前年度比0.4%の増となり、予算額を上回る結果となりました。また、一般会計からの繰入れについては総額8億4,060万円となりましたが、特別損失において地方公営企業会計制度の見直しにより義務化された退職給付引当金の計上が大きく影響し、当期純損失は10億7,187万円となりました。経常収支においては平成23年度から4年連続の黒字となりました。

1. 損益計算書

	金額		金額
医業費用	19億2,300万円	医業収益	18億6,967万円
医業外費用	1億1,456万円	医業外収益	3億7,057万円
特別損失	15億1,230万円	特別利益	2億3,775万円
計	35億4,986万円	計	24億7,799万円
		当年度純損失	10億7,187万円

2. 貸借対照表

	金額		金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	60億3,050万円	固定負債	54億6,815万円
流動資産	8億2,520万円	流動負債	5億5,268万円
		繰延収益	7億5,560万円
		(資本の部)	
		資本金	19億1,029万円
		剰余金	△18億3,102万円
計	68億5,570万円	計	68億5,570万円

3. 患者数

- ・外来延 8万9,777人(1日平均 366人)
- ・入院延 4万 821人(1日平均 112人)

●●●水道事業会計●●●

1. 損益計算書

	金額		金額
営業費用	2億8,516万円	営業収益	2億7,825万円
営業外費用	3,116万円	営業外収益	7,429万円
特別損失	2億8,504万円	特別利益	2億1,049万円
計	6億 136万円	計	5億6,303万円
		当年度純損失	3,833万円

2. 貸借対照表

	金額		金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	23億 565万円	固定負債	11億4,875万円
流動資産	4億4,055万円	流動負債	7,803万円
		繰延収益	3億7,313万円
		(資本の部)	
		資本金	3億2,876万円
		剰余金	8億1,753万円
計	27億4,620万円	計	27億4,620万円

基金の状況

財政調整基金	21億7,436万円
その他特定目的基金	2億6,513万円
合計	24億3,949万円
(平成26年度末現在高)	

特別会計の状況

◎国民健康保険特別会計

歳入	20億4,627万円
歳出	17億8,074万円
差引残額	2億6,553万円

◎霊園特別会計

歳入	406万円
歳出	315万円
差引残額	91万円

◎後期高齢者医療特別会計

歳入	2億4,662万円
歳出	2億4,370万円
差引残額	292万円

◎用地取得特別会計

歳入	4,532万円
歳出	4,532万円
差引残額	0万円

◎土地造成事業特別会計

歳入	97万円
歳出	0万円
差引残額	97万円

◎介護サービス事業特別会計

歳入	2億1,600万円
歳出	2億 834万円
差引残額	766万円

◎下水道事業特別会計

歳入	6億2,652万円
歳出	6億1,404万円
差引残額	1,248万円

◎介護保険特別会計

歳入	14億4,029万円
歳出	14億1,800万円
差引残額	2,229万円

市債の状況

一般会計	88億1,653万円
特別会計	44億7,901万円
企業会計	55億3,473万円

※未償還元金とは、今後償還(返済)しなければならない市債の残額のことです。

合計 188億3,027万円
(平成26年度末現在 未償還元金)

一人当たりの状況

人口…11,270人

(平成27年3月31日現在)

▶ 市民一人当たりの地方交付税額 (臨時財政対策債含む)	408,663円
▶ 市民一人当たりの地方債償還額 (借金返済額)	176,294円
▶ 平成26年度末 市民一人当たりの基金額(貯金額)	216,459円
▶ 平成26年度末 市民一人当たりの地方債残高(残りの借金)	1,670,831円

平成26年度の主な事業

- 都市公園改修事業(翠光苑トイレ・園路補修)
- 地域住宅交付金事業
(福栄団地9号棟建設、茂尻第一団地実施設計など)
- 百戸本通落石防護柵設置事業
- 町内会館等施設整備事業
(豊里ふるさと会館屋根補修、若木生活館玄関ポーチ改修)
- ホワイトイルミネーション設置事業
- 道路新設改良事業(改良舗装 翠光1条通ほか5路線など)
- 住宅補修事業(新光シルバー団地警報設備・山手団地屋根補修)
- あんしん住宅助成事業
(リフォーム助成53件、解体助成27件、太陽光2件)
- 道路補修事業(東文2条通縁石・東南通ゴムチップ舗装補修)
- 幼稚園施設整備事業(遊具整備など)
- 各小学校施設整備事業
(平岸小学校プール除却、茂尻小学校校庭整備など)
- 旧住吉小学校除却事業
- 虹ヶ丘球場施設整備事業
(カウンタ表示板・観覧席ゲート改修など)
- 市立病院病棟建替事業(病棟建替工事、既存診療棟・管理棟改修工事、地中熱設備工事など)
- 赤平消防署総合庁舎建設事業
(総合庁舎建設、地中熱設備工事) ※平成27年度まで
- 市制施行60周年記念事業
(記念式典、スポーツ教室、札幌交響楽団コンサートなど)